

飯川雄大 & なんだこれ?!サークル

バレそうで
バレない、
でもやっぱり
バレそうなイタズラ

バレたか
：



ラッシー犬

デコレータークラブというカニがいます。このカニは、他の生き物に見つからないよう、体に海そうや貝がらなどをくっつけて、まわりの風景に溶け込みます(これを「擬態化」といいます)。でも、たまに見つかる、見つけた生き物や人間は、「なんだこれ?!」とびっくりします。僕の表現も、イタズラによく似ています。誰にでもすぐに見つかってしまうイタズラは面白くありません。でも、誰にも見つけられないイタズラは、そもそもイタズラではありません。バレそうでバレない、でもやっぱりちょっとバレてしまう、そんなイタズラはとても面白いし、それは結果的にすごい表現になったりもします。兵庫県立美術館での展示に合わせて、みなさんから「バレそうでバレない、でもやっぱりバレそうなイタズラ」を募集します。あなたが考えたイタズラを、映像や写真に撮って、もしくはイタズラした現物を送ってください。送ってもらったイタズラは、3月21日に美術館のホールで講評会をして、その様子を収録した動画をYouTubeで公開します。みなさんの参加をお待ちしています! (飯川雄大)

[なんだこれ?!サークルとは...]

思わず「なんだこれ?!」と言ってしまいそうなことが大好きな人たちの世界的なサークル活動。なんだこれ?!なことを見つけたら、実際それをやってみたり、カタチにしたりします。そしてそれを誰かに見せて「なんだこれ?!」と言わせたり、そのなんだこれ?!がどうしてなんだこれ?!なのかを考えたりします。モットーは「なんだこれ?!はちゅークール!!!」。

参加者を募集します!

対象 小学3年生から大人

定員 15組 (グループでの参加の場合は高校生以下のこどもを1名以上含むこと)

参加費 無料 ※制作費および課題提出にかかる郵送費、通信費等は参加者をご負担ください
※参加者には作品(イタズラ)作りのヒントとなるお手紙をお届けします

申込方法 兵庫県立美術館HPもしくは右のQRコードからお申込みいただけます

申込締切 2022年2月6日(日) ※先着順につき、定員に達しだい募集を終了します



送ってもらった作品(イタズラ)は下記講評会とインターネットで紹介します!

講評会 なんだこれ?!アワー特別編「飯川雄大 バレそうでバレない、でもやっぱりバレそうなイタズラ」SP 公開収録

日時 | 3月21日(月・祝) 13:30~16:30 (※予定) 会場 | 兵庫県立美術館ミュージアムホール 定員 | 100名 ※聴講無料、事前申込不要

出演 | 飯川雄大(チャンネル展出品作家)、岩淵拓郎(なんだこれ?!サークルぶちょう)、鈴木慈子(兵庫県立美術館学芸員)



Photo: SATOSHI KAWATA

飯川雄大(いかわひさお)

1981年兵庫県生まれ、神戸を拠点に活動しています。1999年から猫の小林さんを毎日描いています。「なんだこれ?!サークル」の活動はずっと気になって、こないだ参加した時めっちゃ楽しかったです。なんだこれ?!ハンドブックに掲載されるような誰もが「うわ!」となる作品を作るのが目標です。今年は、国立国際美術館の「感覚の領域 今、「経験する」ということ」(2月8日-5月22日)、兵庫県立美術館の注目作家紹介プログラム-チャンネル12-「デコレータークラブ:メイクスペース、ユーズスペース」(2月26日-3月27日)で展示予定です!どうか、どうにか見に来て欲しいです。たのむ。



岩淵拓郎(ぶちゅーぶちょう)

こんにちは、ブチョウのいわぶちです。1973年兵庫県生まれ。ふだんはアートとか地域とかの本を作っています。好きなものは変な音楽です。友だちを家によんでパーティーをすることが好きです。好きな食べ物はぎょうざとマンゴです。食べられない食べ物はサンショウです。いろんなことにきょうみがありますが、勉強も運動もあまりとくいじゃありません。気軽に「ブチゅーぶちょう」とよんでください。